

# HomeLink+水道アプリ

# 統合型スマートホームアプリで水道使用量を確認



統合型スマートホームアプリ

HomeLink

× 水道アプリ機能

スマートホーム

水道アプリ機能



## 水道使用量・費用の確認



住宅での水道使用量や月の料金をひと目で確認することができます。

## 家で最も使用するアプリ



HomeLinkは家を管理するアプリの為、家の中で最も目にするアプリとなっています。

## 支払い機能搭載



キャッシュレス決済と連携する事により、料金の支払いまでをワンアプリで実現します。

## 各種手続き可能



既存の水道アプリに搭載している各種手続きも搭載予定となっております。

管理、操作、見える化、各種手続き

## 全てをHomeLinkで完結



料金確定はプッシュ通知でお知らせ

水道	
お客様番号	123-456-789012
お客様名称	リンク太郎
2022年7月ご利用分	
請求金額合計	2,640 円
今回検針日: 2022年7月15日	
前回検針日: 2022年7月2日	
上水	
基本料金	700 円
縦量料金	300 円
消費税額	100 円
請求金額	1,100 円
下水	
基本料金	1,100 円

### 1 TOP画面で全てを確認

TOP画面一つでエネルギーの見える化と家電制御が可能既存の家も省エネルギー化

### 2 支払いまで一括管理

水道の使用量や料金の確認だけではなく、料金の支払いまでを一括管理できます。

### 3 プッシュ通知で確認

料金確定や支払いのタイミングはプッシュ通知を行うことで、延滞を防止することが出来ます。

## 既存水道アプリの課題を HomeLinkが解決

### 水道アプリの課題を解決

#### ■ アプリの使いやすさ向上

HomeLinkは誰にも使いやすいUIを重視しておりますので、水道の確認も直感的に可能です。

#### ■ 水道以外の情報にも対応

水道の確認のみならず、家電・住設機器の操作や電力量の確認などもワンアプリで実現します。

#### ■ 高い費用対効果を実現

従来の水道アプリ（例：1万ユーザーに対して、月額200～300万円）よりも高い費用対効果を実現します。

既存水道アプリ



HomeLinkへ  
移行



HomeLINK



## 行政側

水道の検針内容をWebシステムにアップロード



水道検針

従来と同様の方法で水道の検針を行っていただきます



担当者

検針データを専用Webシステムにアップロードします。

## アップロード方法

インターネットブラウザを利用する為、既存のPCで運用可能です。  
また、ソフトのインストールも不要です。



お客様情報  
(使用量・料金等)  
※CSVファイル

## 利用者

行政側で水道使用量・料金等が登録されると、HomeLinkアプリに反映され、利用者が確認可能になります。



アプリ利用者

アプリで水道の詳細を確認可能になります。

## 登録方法

「デバイス追加」から  
水道を選択



利用者様の情報をご自身で入力



水道の使用量・料金を確認が可能になります。





TV・Web・新聞・雑誌・ラジオで年間**800**以上の紹介実績  
2020年度実績



NIKKEI



NIKKEI  
BUSINESS  
DAILY  
日経産業新聞



ITmedia

YAHOO!  
JAPAN



朝日新聞

Get Navi・I月刊Smart House・全国賃貸住宅新聞・電気新聞・高齢者住宅新聞・介護新聞・シニアビジネスマーケット  
IoTmedia・@IT・シルバー新報・月刊住宅ジャーナル・真剣ハウジング・不動産テックラボ・介護ロボットONLINE  
リフォーム産業新聞・住宅新報・電子デバイス産業新聞・家電watch・@DIME・週刊SPA・&GP・LINENews・  
財經News  
他多数でご紹介いただいています。

## ● 企業理念

価値あるモノを創造し、価値あるサービスを提供する

## ● 会社概要

所在 本社: 東京都港区芝4-7-1-6F  
支店: 福岡県福岡市博多区博多駅東2-9-5-4F

設立 2014年 (IoT元年2017年)

資本金 3.2億円 (資本準備金を含む)

HP [www.linkjapan.co.jp](http://www.linkjapan.co.jp)

Meil [contact8@linkjapan.co.jp](mailto:contact8@linkjapan.co.jp)

電話 050-3786-8833

## message

リンクジャパンはIoTとスマートホームのために生まれた会社です。

オープンイノベーションで、IoT製品と人と組織をリンクし、今までにない価値あるモノとサービスの創造にフォーカスしています。

設立以来、常にユーザーファーストの視点で、数々の国内初IoT製品をリリースしてきました。各領域でNo.1を目指すリンクジャパンは、これからもIoTで社会課題解決とスマートライフの実現のため走り続けます。



KACHIYASU SHINICHI  
CEO 河千泰 進一

## ● 人物像

- ・ IoTはライフワーク
- ・ 寝ている時以外は基本IoTの事を考えている
- ・ 使えない技術はゴミである